



身長165cm。誕生日はクリスマス・イブ

キラットさん

BE AMBITIOUS

『SHE IS THE 桂乙女』

大館桂高校 3年

篠村 くるみさん

まずはご覧ください。この気品ある美しさ、清楚なたたずまい、優しいまなざし、スラリとしたプロポーション。まさに桂乙女と言うにふさわしいこの女の子が大館桂高校の生徒会長、篠村くるみさんです。「校則が厳しいことに友人たちと疑問を感じて、生徒会長という立場から問題を見つめ直してみたいと考えたんです。女子高校生のスカート丈が今、ちよつとした社会問題にもなっているのですが、「高校生にとって、ひざ下まであるスカートは自転車通学の際などに動きづらく、活動的になれないんです。極端な短さは別問題として、動き易さも考

慮してもらいたいな、と思って学校側と協議しました」。結果、同校のスカート丈の基準がひざ頭程度に改定された、という実績を持っています。この例からも分かるように、論理的に物事を見つめることができるのが彼女の長所。「友達からはまじめそうに見られちゃうんです。でも、自分では明るい性格だと思っているんですよ。血液型がA型で、行動が慎重なのは自分でも認めています。ただ、決断を迫られる場面では迷って前に進めなくなってしまうんです」と自己分析。でも、裏を返せば優しさの表れとも取れます。「将来は設計士になりたい」と話す彼女。聞けば、

「以前家を建て替えた際に、決められたスペースの中に快適な暮らしを追求する設計士の仕事にあこがれたんです」とのこと。更に、「高校卒業後は大館に残りたいです。現在、大館には若者の活気が少ないと言われているだけに、地元に残って盛り立て役の一助になりたいと思うんです。大館の自然も好きですから」とうれしい一言も。ぜひ夢をかなえてもらいたいです。

仙台発 → 大館着



前略

大館市民になりました

54

今回は有浦四丁目の津留雅彦さんご一家です。

Q・ご家族は何人ですか？

妻の美津子と私の二人です。

Q・どちらからおいでになりましたか？

大館地区多目的ドーム(仮称建設のため、七月一日に仙台市から来ました。

Q・大館の印象はいかがですか？

住民が良くまとまっていて、親密なイメージがあります。半面、小さな事柄でもすぐ街中に広まりそうでちよつと怖いですね(笑)。また、大館に来てから雨の日が多く、これが雪に変わったらどうなるか、今から不安です。十和田湖や八幡平などが近く、自然に恵まれているのは魅力ですね。

Q・食べ物や言葉はいかがですか？

私個人として感動したのは大館駅の「とりめし」。これは絶品です。秋冬のきりたんぼ料理も今から楽しみにしています。言葉については、以前秋田市に住んでいたことがあるのであまり気になりませんが、先輩のかたが話す言葉には時々理解に苦しむことがあります。最近覚えた言葉としては「ダスナー(ですね)」や「へバ(それでは)」などがあります。

Q・大館に何を望みますか？

郊外のファミリーレストランや買物をする際の各種専門店、広い映画館やゴルフ練習場など手軽な娯楽施設が少ないこと、JRによる新幹線へのアクセスが悪いことを感じています。今後は若者が集える場所を考えた街づくりに期待します。私が建設に従事している大館地区多目的ドームも、そういった意味で有効に活用していただければうれしいですね。



ドーム建設現場をバックに